

要求公表・予算案公表

事業番号	08 04 15	事業改善シート (25年度実施事業分)		■ 予算要求	□ 予算案	□ 点検
事業名	特用作物振興事業			担当課	部局	農政部
				課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト	1-3 夢に挑戦する農業		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	◆ 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	H22	～ H26

1 事業の概要

目指す姿	<p>薬草(生薬原料)の国内産需要の高まりを踏まえ、薬草の栽培技術等の確立を進めながら収益性の向上を図るとともに、栽培技術研修会の開催により魅力ある品目となることで、中山間地域等への推進品目の一つとして推進し、実需者からのニーズに応えられる県内産地の育成に努め、中山間地農業の活性化を図る。</p> <p>成果目標: 県の生産体制整備による栽培面積 344a(H22) → 4,000a(H29)</p>	
現状	<p>○国内生薬原料の80%以上は中国からの輸入に依存しているものの、中国からの輸入環境が厳しくなっており、国内生薬メーカー等は国内における安定的な原料確保を強く望んでいる。県では平成20年から実需者と連携した県内における生産体制整備に努めており、実需者は長野県の気象条件が薬草栽培に適していると判断し、生産拡大を要望している。</p> <p>○本来、山採りにより確保されていた作物であるため、栽培技術が未確立で収益性が不安定である。また一般農作物と異なり、流通と需要が限定的なことから、引き続き県による生産体制整備が必要である。</p>	
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )	<p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>中山間ふるさと・水と土保全対策事業基金を活用しながら実施することが効果的である。 中山間ふるさと・水と土保全推進事業実施要領</p>

成果目標・事業内容	① 成果目標(H25)					
	<p>○薬草栽培研修会の開催による栽培者および栽培希望者への薬草栽培条件の周知、栽培・乾燥調製技術の講習 3回(対象者のべ120人)</p> <p>○県の生産体制整備による栽培面積 900a以上:H24年度(見込)の2倍を目標とする。</p>					
	② 事業内容		(単位:千円)			
	項目	実施方法	H25実施内容	H24 (当初)	H25 (要求) (予算案)	
	1.特用作物生産振興推進事業	直接	・産地指導の実施	214	204	
	2.薬草種苗の増殖・供給	直接	・薬草種苗増殖のための臨時雇用職員賃金 ・薬草種苗増殖に係る生産資材費 ・栽培希望者に対する薬草種苗の供給(販売)	662	590	
3.薬草栽培乾燥調製技術研修の開催	直接	・生薬栽培に係る栽培技術、乾燥調製技術の講習 ・出荷契約や薬事法、日本薬局方等の生産、販売条件の周知	168	156		
4.薬草栽培技術確立事業	直接	・推進品目の栽培技術確立	122	69		
5.薬草栽培技術研究事業	直接	・面積拡大に向けた省力化機械(定植機)の開発	0	1,500		
合計			1,166	2,519 0		

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
	前年度繰越					
	当初予算	1,199	1,178	1,166	2,519	
	補正予算					
	合計(A)	1,199	1,178	1,166	2,519	0
	国庫支出金					
	県債					
	その他(繰入金)	952	952	952	2,315	
	一般財源	247	226	214	204	0
	決算額(B)	937	615			
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.20		
概算人件費	832	826	826	1,652	0	
概算事業費(B(A)+C)	1,769	1,441	1,992	4,171	0	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
研修会の開催	3回	3回			
県の生産体制整備による栽培面積	449 a	900 a 以上			

要求からの主な変更点	
------------	--